



さくら



校訓「ほんきで なかよく きまりよく」【学校創立150年・地域に支えられ、がんばる桑っ子】

学校教育目標「夢に向かい 感性を育む 桑っ子」

重点目標「自ら感じ 考え 行動する子」

【令和5年度全国学力学習状況調査】を終えて

4月に6年生を対象に実施しました「令和5年度 全国学力・学習状況調査」における桑村小学校の調査結果と、今後の取り組みについてお知らせいたします。

今回は、国語・算数と生活状況の調査を行いました。

国 語	算 数
□	◎

表の見方（全国比）

「◎」…高い 「○」…やや高い
「□」…ほぼ同じ 「△」…やや低い

学習について

算数は、全国平均を大きく上回りました。国語は、全国平均とほぼ同程度でした。領域の結果は以下の通りです。良好な結果でしたが、努力を要する事項として、次のような点があげられます。

国語 (全14問)	領域別結果（国語）				
	言葉の特徴や使い方	情報の扱い方	話すこと・聞くこと	書くこと	読むこと
	□	△	○	△	○

△情報と情報とを関連付ける力

→資料に○印で囲まれた言葉や矢印でつながれた言葉があり、それらがどのように関係しているのか理解する問題でした。情報と情報の関係性を正確に読み取ることに課題が感じられます。

△図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように文章を書く力

→グラフやカードに書かれている内容から分かることを書く問題でした。必要な文言を活用して自分の考えをまとめることに課題が感じられます。

算数 (全16問)	領域別結果（算数）			
	数と計算	図形	変化と関係	データの活用
	○	◎	◎	○

◎全体的に問題文を正しく読み取り解決することができています。読書活動の推進により、読解力が定着したことがよい成果につながったものと考えます。

今後も継続していく取り組み

国語	・情報と情報を関連付ける力を育むために、授業において、友達がどのように考えまとめたのか見合う時間を確保していきます。 ・読書活動を推進し、今後も読書推薦文のような自分の考えを表現する活動を行っていきます。
----	---

生活や学習の様子について

全国学力学習状況調査では、学力面だけではなく、学校や家庭での生活・学習の様子についても調査しています。近年この調査を通して、子供たちの生活の様子と学力の状況に相関関係があることが明らかになっています。以下、主な項目についてお知らせします。

表の見方（全国比） 「◎」…高い 「○」…やや高い 「□」…ほぼ同じ 「△」…やや低い 「▲」…低い

質問内容	R3	R4	本年
朝食を毎日食べていますか	△	◎	◎
毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	○	□	○
毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	▲	△	◎
自分には、よいところがあると思いますか	◎	◎	◎
学校に行くのは楽しいと思いますか	◎	◎	▲
将来の夢や目標を持っていますか	○	◎	◎
平日家でどのくらいの時間勉強をしますか（塾含む） ※1時間以上の値	○	△	△
自分で計画を立てて勉強をしていますか	△	○	□
平日家でどのくらい読書をしますか(教科書・漫画・雑誌は除く)※30分以上の値	◎	○	○
本を読んだり借りたりするために、図書室や地域の図書館にどれくらい行きますか ※月に1回以上の値	なし	なし	◎
今住んでいる地域の行事に参加していますか	◎	▲	○
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか	◎	◎	◎

生活や学習の状況について以下のような姿が浮かび上がってきます。

- ・睡眠や起床、朝食を食べるなどの基本的な生活習慣が身に付いています。
- ・自己肯定感が高いです。
- ・学校に行くのが楽しいと感じていない子が多いです。
- ・読書をする時間や図書室・図書館の利用者が多いです。

今後の継続した取り組み

- ・一人一人に寄り添い、個に応じた支援・指導をしていきます。小規模校の強みを生かして、学校に行くことに楽しさを感じていない子の背景を対話の中で探り、寄り添います。また、学校での安心感を高めるために、担任を中心に様々な教員が関わります。その上で、状況に応じて個に応じた支援をしたり、集団のよさを生かした支援をしたりしていきます。
- ・ICT機器が学びを支える道具になるために、授業や宿題を通して機器を生かした学びになるように指導方法を工夫していきます。
- ・学校と家庭が連携し、これからも読書活動を推進して子供の豊かな感性を育みます。